

中学歴史プリント（書き取り）

人類の出現と文明

名前

得点

/25

- 問1 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？
- 問2 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？
- 問3 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？
- 問4 紀元前2500年頃、インドのインダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 問5 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問6 古代インドで修行の末に悟りを開き、仏教を創始した人物は誰？
- 問7 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？
- 問8 儒教を説き、家族のきずなや礼儀を大切にした中国の思想家は誰？
- 問9 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）の茎を押し付けて刻んだ文字を何という？
- 問10 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？
- 問11 日本の旧石器時代に使われていた、石を打ち欠いてつくられた石器を何という？
- 問12 メソポタミア文明で発達した、月の満ち欠けに基づいて作られた暦を何という？
- 問13 古代の都市国家において、市民が直接参加して政治を行うしくみを何という？
- 問14 キリスト教の聖典の一つで、イエスの言行や初期の教団の記録がまとめられた書物を何という？
- 問15 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？
- 問16 古代エジプトで石碑やパピルスへの記録に用いられた、独特な絵文字を何という？
- 問17 川の氾濫時期を知るために発達した天文学に基づき、古代エジプトで使われた暦を何という？
- 問18 南アメリカのアンデス山脈で、マチュピチュを建設した巨大な帝国を何という？
- 問19 中国の万里の長城は、北方のどのような人々の侵入を防ぐために築かれたか？
- 問20 313年にキリスト教を公認し、のちにローマ帝国の国教化へとつながった命令を何という？
- 問21 エジプト文明において、神格化された王として絶対的な支配権を持った人を何という？
- 問22 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 問23 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 問24 チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？
- 問25 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問2	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問3	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁面や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問4	答え インダス文明	インダス文明は、計画的に建設された都市が特徴で、現在も解読されていない独特の文字が使用されていました。社会には明確な都市計画が存在し、衛生的な公共施設が整備されていました。
問5	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問6	答え シャカ	シャカは釈迦族の王子として生まれましたが、人生の苦悩を解決するために出家し、厳しい修行の末に真理を見だして悟りを開きました。その後、身分に関係なく誰にでも教えを説き、慈悲の心を持つことの重要性を強調しました。
問7	答え 武帝	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、官吏の登用試験などを通じて儒教を社会の規範としました。また、領土拡大にも力を入れ、現在の中国に近い版図を築き上げました。
問8	答え 孔子	孔子は「仁」を最高徳目とし、血縁的な家族の愛情が社会の秩序を保つ基本であると考えました。彼の考えは、政治とは徳を持って行うべきものという理想に結びついていました。
問9	答え 楔形文字	葦のペンを粘土に押し付けると三角形の跡がつくため、それが「くさび」の形に見えることからこの名がつけました。
問10	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問11	答え 打製石器	打製石器は、黒曜石やサマサイトなどの石を打ち割って鋭い刃を作った道具です。主に動物を狩るための槍の先や、皮をはぐためのナイフとして利用されました。この時代の生活は自然の恵みに頼る不安定なものでしたが、これらの道具が効率的な狩りを可能にしました。
問12	答え 太陰暦	月が満ちてから欠けて再び満ちるまでの周期を約29.5日とし、12か月で1年とする暦です。また、60を基準とする60進法もあわせて発展しており、現在でも1時間＝60分、1分＝60秒という時間の数え方として私たちの生活に深く定着しています。
問13	答え 民主政治	民主政治は、成人男性の市民が議会に参加し、直接意見を述べて国の政策を決定する仕組みです。代表的なアテネでは、くじ引きなどで役人を選び、多くの市民に政治への参加機会を与えていました。
問14	答え 新約聖書	新約聖書は、イエスの生涯を記した「福音書」を中心に、弟子の使徒たちが書き残した書簡や、世界の終末を預言した書物などで構成されています。信者たちにとっての基本的な道徳や、信仰生活の規範がここに示されています。
問15	答え アウグストゥス	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。形式上は共和政の伝統を残しつつ、実質的な独裁権を握って行政や軍を支配する体制を整えました。
問16	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、動物や植物、日常的な道具などを象った絵文字です。主に神殿や墓などの石碑に刻まれるほか、植物の茎を加工した紙であるパピルスにも記されました。神聖な文字として大切に扱われ、当時の社会生活や思想を今日に伝える貴重な資料となっています。
問17	答え 太陽暦	古代エジプト人は、特定の星が昇る時期を観測することで、氾濫の始まりを予測しました。これが1年を365日とする太陽暦の原型となりました。
問18	答え インカ帝国	15世紀から16世紀にかけて繁栄しました。文字を持たない代わりに「キブ」と呼ばれる結び目のついた紐で数字や情報を記録し、広大な領土を統治しました。マチュピチュは標高2400メートルの山頂に築かれた都市で、その精巧な石積み技術は現代でも世界中で驚かれています。
問19	答え 遊牧民族	遊牧民族は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。これを防ぐために、中国の歴代王朝は長大な防衛壁である万里の長城を建設しました。
問20	答え ミラノ勅令	コンスタンティヌス大帝によって出されたミラノ勅令は、キリスト教を含むすべての宗教の自由を認め、これまで行われてきたキリスト教徒への迫害を停止させる画期的な出来事でした。これにより、信徒の財産が返還されるなど、宗教活動が公的に保証されました。
問21	答え ファラオ	ファラオは古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拜される宗教的指導者でもありました。彼らの死後は永遠の命を得ると信じられ、その威厳を示すために巨大な墓であるピラミッドが建設されました。
問22	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問23	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問24	答え メソポタミア文明	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。灌漑農業を行い、神殿を中心に都市が発展しました。60進法や太陰暦などの高度な知識が生まれ、のちの文明に多大な影響を与えました。
問25	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政がとられていたのです。